

**2012年度**  
(平成24年度)

**大学院**  
**博士課程・博士後期課程**  
**学生募集要項**

【一般選抜・社会人特別選抜】

東京理科大学大学院

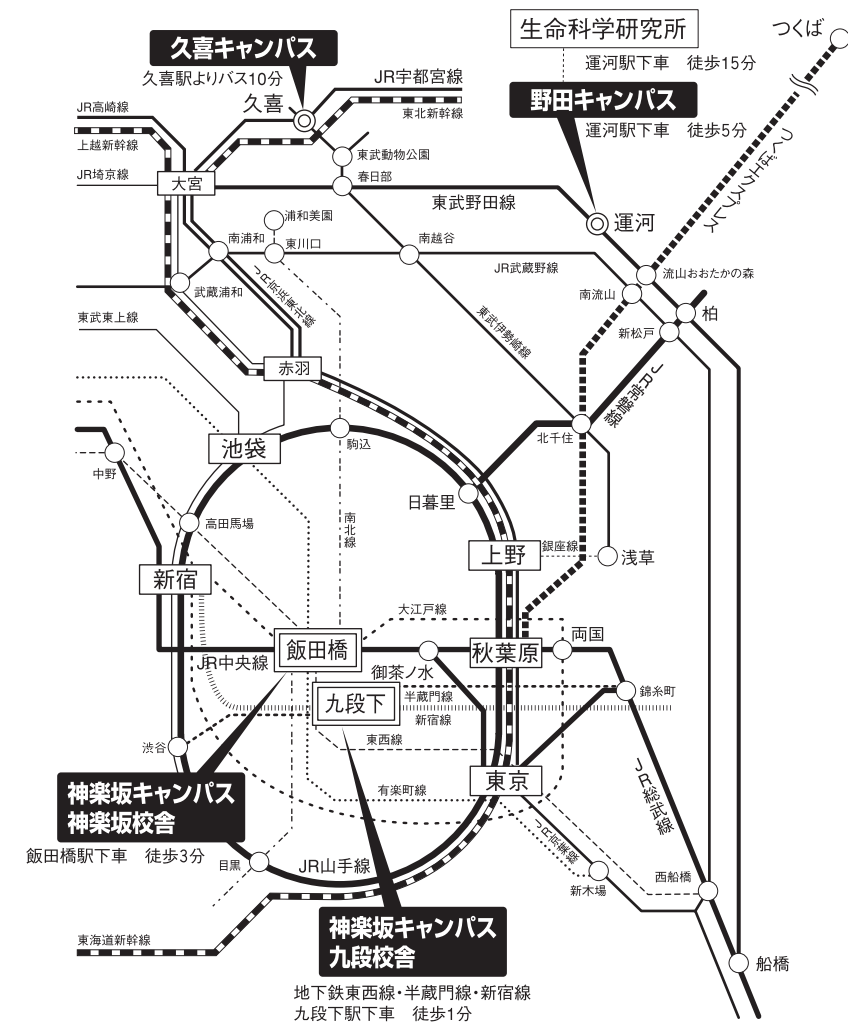


東京理科大学

# 目 次

東京理科大学大学院の概要	1
アドミッションポリシー [入学者受け入れの方針]	2
連携大学院方式とは	3
<b>【一般選抜】</b>	
1. 出願資格	4
2. 募集人員, 選考日程	4
3. 選考方法	5
4. 出願書類	5
5. 選考場所	5
<b>【社会人特別選抜】</b>	
1. 出願資格	6
2. 募集人員, 選考日程	7
3. 選考方法	7
4. 出願書類	8
5. 選考場所	8
<b>【一般選抜・社会人特別選抜共通】</b>	
[出願の方法]	9
[出願にあたっての注意]	9
[入学願書記入について]	9
[志望研究科専攻コード]	10
[合格発表]	10
[入学手続]	10
[初年度納付金 (平成 24 年度)]	11
[注意事項]	11
[授業料の減免について]	12
[抗体検査及び QFT の実施について]	12
<input type="checkbox"/> 研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表	13

## 交通機関・所要時間



## 《問い合わせ先》

理学研究科 科学教育研究科	〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3	東京理科大学理学事務課 ☎03-5228-8120 (直)
総合化学研究科	〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3	東京理科大学化学系事務室 ☎03-5228-8246 (直)
薬学研究科	〒278-8510 千葉県野田市山崎2641	東京理科大学野田事務部薬学事務課 ☎04-7122-9103 (直)
工学研究科	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-6	東京理科大学工学事務課 ☎03-5228-8124 (直)
理工学研究科	〒278-8510 千葉県野田市山崎2641	東京理科大学野田事務部理工学事務課 ☎04-7122-9142 (直)
基礎工学研究科	〒278-8510 千葉県野田市山崎2641	東京理科大学野田事務部基礎工学事務課 ☎04-7122-9143 (直)
生命科学研究科	〒278-8510 千葉県野田市山崎2669	東京理科大学野田事務部研究事務課 ☎04-7121-4033 (直)
国際火災科学研究科	〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3	東京理科大学第二部事務課 ☎03-5228-8121 (直)

### ◇葛飾キャンパスの開設について

本学は、神楽坂キャンパスの校地・校舎狭隘問題を解決するために、平成25年4月、東京都葛飾区に新たに「葛飾キャンパス」を開設します。そのため、次の学部学科は葛飾キャンパスに移設となります。

- 理学部第一部 応用物理学科
- 工学部第一部 建築学科・電気工学科・機械工学科
- 工学部第二部\* 建築学科・電気工学科
- \*3年次までの講義は原則として神楽坂キャンパスで行い、4年次の卒業研究等は葛飾キャンパスで行うことを予定しています。
- 基礎工学部\* 電子応用工学科・材料工学科・生物工学科
- \*1年次は長万部キャンパスにて学びます。

- 平成24年度新入学生は、平成25年4月から葛飾キャンパスで学ぶこととなります。
- 大学院組織としては、上記の昼間7学科に対応して、理学・工学・基礎工学の3研究科に属する7つの専攻を葛飾キャンパスに移設します。



## 東京理科大学大学院の概要

本学大学院は、昭和 33 年（1958 年）に理学研究科（数学、物理学、化学専攻）の修士課程、同 36 年（1961 年）には同研究科博士課程を設置し、それ以後逐次大学院の拡充整備に努めて参りました。現在では理学、総合化学、科学教育、薬学、工学、理工学、基礎工学及び生命科学の 8 研究科では博士後期課程と修士課程が、経営学及び国際火災科学の 2 研究科では修士課程が、イノベーション研究科（平成 23 年度より総合科学技術経営研究科から名称変更）では博士後期課程と専門職学位課程が設置されております。そして、平成 24 年（2012 年）には国際火災科学研究科に博士後期課程を、薬学研究科に博士課程（薬学専攻）、博士後期課程（薬科学専攻）を新設します。博士課程・博士後期課程は各専攻分野において独創的な課題を選定し、独創的な成果を生み出すために必要な基礎的知識と研究能力をもち、研究者として自立して研究活動を行うことができる人材、あるいは高度な専門性を要する業務に従事する人材を養成する課程であります。一方、修士課程は各専攻分野における研究者養成の一段階であるとともに、高度な専門性を要する職業等に従事する能力を養成する課程であります。

本学大学院では、その特色の一つとして入学資格及び修業年限について弾力化をはかって参りましたが、その結果博士後期課程については、優れた研究業績をあげて標準修業年限（3 年）より短く修了した者がでております。また、特に優れた業績をあげて修士課程を 1 年で修了して博士後期課程に進学したり、大学 3 年から大学院に入学した学生もおります。

また、科学技術の著しい進展や社会の多様化に伴う社会人の多様な学習ニーズに応えるために、博士課程・博士後期課程では理学、総合化学、薬学、工学、理工学、基礎工学及び生命科学の 7 研究科、修士課程でも薬学、工学及び国際火災科学の 3 研究科に社会人特別選抜制度を導入し、各種の研究機関又は企業などで活躍中の現職の社会人で、さらに科学技術の修得を究め、あわせて学位取得を希望するものに対して門戸を開いております。

総合化学、工学、薬学、経営学及び生命科学研究科修士課程においては、他大学等からの推薦入学を実施しております。

さらに、本学も含めた首都圏 11 大学が「首都大学院コンソーシアム」を組織し、学術交流・共同研究の協定を締結して、各大学相互の単位互換・共同研究の推進等により、本学大学院の一層の充実を図っております。

最近では、本学大学院へ入学を希望する学生が急速に増えつつあり、しかも学問分野及び科学技術の多様な発展を反映して、志望する分野も多岐にわたっております。このような学生の要望に応えるため、本学大学院は、平成 8 年（1996 年）から、国立並びに民間の研究所と連携を図り、これら研究所の研究者を本学の客員教授又は客員准教授として迎え、大学院学生がそれらの教員から直接研究指導を受けることができるようにすると同時に、大学院の研究領域の拡大、新たな学問領域の確立を図ることで、大学院教育の活性化と充実を目指しています。

また、奨学金、日本学術振興会の特別研究員、ティーチングアシスタント等の大学院における学修を（経済的に）支援する制度があります。

## アドミッション・ポリシー [入学者受け入れの方針]

### 【大学院】

博士後期課程においては、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求める。

### 【理学研究科】

博士後期課程においては、修士課程で培った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求め、受け入れに際しては適性を慎重に審査する。

### 【総合化学研究科】

博士後期課程においては、卓越した専門知識を持ち、国際的に活躍できる高度の専門性と語学力を有し、自立して創造的な研究活動を行い、化学研究における学問の世界水準の前進に貢献する意欲のある人を求める。

### 【科学教育研究科】

博士後期課程においては、科学教育に関する高度な研究能力を身に付けたいと希望する修士課程修了者及び現職の理数教員で、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求める。

### 【薬学研究科】

博士課程では、社会的ニーズに応えるために必要となる高度な専門性や優れた研究能力を身につけ、そこで培った技能をもとに、近年の医療薬学に関する諸問題に対しての問題を解決する能力を養うことにより、人類の健康と社会福祉に貢献する意欲のある人を求める。

博士後期課程においては、独創的な成果を生み出すとともに、高度化する創薬研究等を一層発展させるために必要な基礎知識と研究能力を有し、専攻分野について高いレベルの専門的知識と技術を体系的に修得し、研究の深化及び応用展開を推進することを通して、人類の健康と社会福祉に貢献を行う意欲のある人を求める。

### 【工学研究科】

博士後期課程においては、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求める。

### 【理工学研究科】

博士後期課程においては、修士課程で培った理学及び工学における理論と応用の専門知識と研究能力をもとに、自立して独創的かつ創造的研究を行う意欲のある人を求める。

### 【基礎工学研究科】

博士後期課程においては、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求める。

### 【生命科学研究科】

博士後期課程においては、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して生命科学分野の独創的研究を行う意欲のある人を求める。さらに、生命科学の将来が他の諸分野との融合により開けることを十分理解し、積極的に異分野の知見を取り入れて新しい「知」の創造を目指す意欲を持った人を求める。

## 連携大学院方式とは

大学の連携大学院方式とは、研究所等との協定に基づき連携を図り、研究所の研究者を本学の客員教授又は客員准教授（以下「客員教員」という。）として迎えるとともに、学生は最新の設備と機能を有する研究所等において、それらの客員教員から修士論文及び博士論文の研究指導等を受け、大学院の研究領域の拡大はもとより、新たな学問領域の確立を図り、大学院教育の多様化を目的とした方式です。

### ●教 員

大学は、大学院の教育研究の拡充を必要とする分野に係る研究所の研究者を本学の客員教員に委嘱し、研究所等（必要に応じて本学）において、学生に対し大学院教育の一部として研究指導等を行ってまいります。

### ●副指導教員

本学に担当の指導教員（本学の専任教員）を置き、研究指導等を担当する客員教員に協力して、学生の研究指導等に関し補完的役割を担当してもらいます。

### ●学 生

学生は本学の大学院に在籍し、課程修了に必要な単位は原則として本学において修得します。また、研究所等（必要に応じて本学）において、客員教員の研究指導等を受け、本学から学位を授与されることとなります。

なお、学生は研究所等に対し、学費等の納付は必要ありません。

## 連携大学院方式の対象研究機関 [所在地]

ただし、※は、統括本部所在地

### 【大学院理学研究科】

独立行政法人 理化学研究所 [和光市※]  
独立行政法人 物質・材料研究機構 [つくば市]  
N T T物性科学基礎研究所 [厚木市]  
N H K放送技術研究所 [世田谷区]  
財団法人 電力中央研究所 [千代田区※]  
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 [相模原市]  
独立行政法人 産業技術総合研究所 [つくば市※]

### 【大学院薬学研究科】

独立行政法人 国立がん研究センター [中央区※]

### 【大学院工学研究科】

独立行政法人 理化学研究所 [和光市※]  
総務省消防庁 消防大学校消防研究センター [調布市]

### 【大学院理工学研究科】

独立行政法人 理化学研究所 [和光市※]  
独立行政法人 物質・材料研究機構 [つくば市]  
独立行政法人 産業技術総合研究所 [つくば市※]  
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 [つくば市]  
厚生労働省 国立感染症研究所 [新宿区]  
独立行政法人 国立がん研究センター [中央区※]  
独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 [つくば市]  
財団法人 電力中央研究所 [千代田区※]

独立行政法人 放射線医学総合研究所 [千葉市※]  
独立行政法人 建築研究所 [つくば市]  
財団法人 東京都医学総合研究所 [世田谷区※]  
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 [調布市※]  
総務省消防庁 消防大学校消防研究センター [調布市]

### 【大学院基礎工学研究科】

独立行政法人 理化学研究所 [和光市※]  
独立行政法人 物質・材料研究機構 [つくば市]  
独立行政法人 産業技術総合研究所 [つくば市※]  
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構食品総合研究所 [つくば市]  
厚生労働省 国立感染症研究所 [新宿区]  
独立行政法人 国立がん研究センター [中央区※]  
独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 [つくば市]  
財団法人 電力中央研究所 [千代田区※]  
独立行政法人 放射線医学総合研究所 [千葉市※]  
独立行政法人 建築研究所 [つくば市]  
財団法人 東京都医学総合研究所 [世田谷区※]  
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 [相模原市]

### 【大学院生命科学研究科】

財団法人 東京都医学総合研究所 [世田谷区※]  
独立行政法人 国立がん研究センター [中央区※]  
独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所 [つくば市※]  
独立行政法人 理化学研究所 [和光市※]

# 【一般選抜】

## 1. 出願資格

- (1) 修士の学位を有する者又は平成24年3月取得見込の者
- (2) 外国において大学院の修士課程と同等以上と認められる課程を修了した者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学研究科が修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

ただし、薬学研究科薬学専攻については

- ① 大学における修業年限6年の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は卒業見込の者
  - ② 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学又は獣医学）を修了した者
  - ③ その他文部科学大臣の指定した者
  - ④ 本学研究科が大学（修業年限6年の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ◎ 出願資格(4)及び④により出願する者は、必ず出願前に、入試課に問い合わせてください。  
 東京都新宿区神楽坂1-3 03-5228-8092（入試課直通）

## 2. 募集人員、選考日程

研究科	専攻	募集人員	出願期間	選考日時	合格発表	入学手続期間
理研究 学学科	数 学 専 攻	3名	平成24年 1月13日（金） ） 2月10日（金） （消印有効）	2月28日（火） 午前10時～	3月8日（木） 午前10時	3月9日（金） ） 3月15日（木）
	数 理 情 報 学 専 攻	3名				
	物 理 学 専 攻	5名				
	応 用 物 理 学 専 攻	3名				
総 研 合 化 学 科	総 合 化 学 専 攻	10名		2月26日（日） 午前10時～		
科 研 学 教 育 科	科 学 教 育 専 攻	3名		2月27日（月） 午前10時～		
	薬 学 専 攻 （博士課程4年制）	5名		2月25日（土） 午前10時～		
薬 科 学 専 攻	5名					
工 研 学 科	建 築 学 専 攻	3名		3月1日（木） 午前10時～		
	電 気 工 学 専 攻	3名				
	経 営 工 学 専 攻	3名				
	機 械 工 学 専 攻	3名				
理 工 学 研 究 科	数 学 専 攻	3名	2月27日（月） 午前10時～			
	物 理 学 専 攻	3名				
	情 報 学 専 攻	4名				
	応 用 生 物 学 専 攻	4名				
	建 築 学 専 攻	3名				
	工 業 化 学 専 攻	3名				
	電 気 工 学 専 攻	3名				
	経 営 工 学 専 攻	3名				
機 械 工 学 専 攻	3名					
土 木 工 学 専 攻	3名					
基 研 礎 工 学 科	電 子 応 用 工 学 専 攻	6名				
	材 料 工 学 専 攻	6名				
	生 物 工 学 専 攻	6名				
生 命 科 学 科	生 命 科 学 専 攻	5名				

募集人員には、「社会人特別選抜」の若干名を含みます。（「社会人特別選抜」については、6ページ以降を参照してください。）

◎ 国際火災科学研究科火災科学専攻博士後期課程については、詳細が決まり次第、本学ホームページに掲載します。

### 3. 選考方法

志望する専攻の専門科目、外国語及び修士論文について口頭試問を行います。また、必要に応じて筆記試験を行います。

### 4. 出願書類

入学志願者は、下記の出願書類等を取りそろえ、出願期間中に表紙裏面の各問い合わせ先へ直接提出するか、または郵送（締切日消印有効）してください。

出願書類5, 7による本学所定の用紙は、募集要項（PDF ファイル）にて Web 上に掲載してあります。

<本学 URL : <http://www.tus.ac.jp/demand/>>

	出 願 書 類	摘 要
1	入学願書	本学所定用紙に本人が記入。写真は、カラーで3ヵ月以内に撮影したものを貼付してください。 ※入学許可時の「学生証」の写真は、入学願書貼付の写真を使用します。
2	成績証明書（学部）	
3	成績証明書（修士課程）	薬学専攻については、提出の必要はありません。
4	修士課程の修了証明書又は修了見込証明書 ※薬学専攻は卒業証明書又は卒業見込証明書	平成23年度本学修士課程修了見込者は、提出の必要はありません。 ※薬学専攻については平成23年度本学薬学科卒業見込者は、提出の必要はありません。 ※卒業研究発表会資料については薬学事務課にお問合せください。
5	履歴書（所定用紙）	
6	修士論文又はその写し ※薬学専攻は卒業研究要旨及び卒業研究発表会資料*	
7	研究（希望）計画書 ※ただし、科学教育研究科に出願する者は、下記の注記に従うこと。	本学所定の用紙（1000字程度）を使用し、志望理由を必ず含めてください。

◎ 授業料の減免を希望する者は12ページを確認のうえ、授業料免除申請書を提出してください。

注記)

科学教育研究科科学教育専攻に出願する者は、「研究計画書」については、本学所定の用紙によらず、市販のA4版用紙を用いて、「志望専攻」「氏名」を記載した後、研究計画を「研究目的」「研究の学問的背景」「研究のオリジナリティ」「具体的研究計画・方法」「準備状況」に区分して記述すること（字数、枚数制限なし）。また、社会人である志願者は、出願書類として、8ページの「4. 出願書類」の「4 研究業績一覧及び資料・概要」もあわせて提出すること。（所属長名の受験承諾書の提出は求めないが、合格後には、入学承諾書の提出を求めることになる。）

### 5. 選考場所

研究科	選考場所	詳細掲示場所
理学研究科 科学教育研究科	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎1号館前
総合化学研究科	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎5号館前
工学研究科 [建築学・電気工学・ 機械工学専攻]	東京理科大学九段校舎	東京理科大学九段校舎1階玄関前
工学研究科 [経営工学専攻]	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎1号館前
薬学研究科 理工学研究科	東京理科大学野田校舎	東京理科大学野田校舎正門前
基礎工学研究科	東京理科大学野田校舎	東京理科大学野田校舎10号館前
生命科学研究科	東京理科大学野田校舎生命科学研究所	東京理科大学野田校舎正門前

※ 選考場所の詳細については、選考日当日各校舎、研究所に掲示します。

## 【社会人特別選抜】

最近における科学技術の著しい進歩発展に伴い、高度な知識と応用能力を有し、幅広い研究分野にも柔軟に対応できる研究者・技術者の養成が社会の各方面から求められています。

このような社会的要請に応えるため、本学大学院博士課程・博士後期課程では、各種の研究機関又は企業等で活躍中の現職の社会人で、さらに深奥な科学技術の修得を究め、あわせて博士（理学、薬学又は工学）の学位取得を希望する者に対して門戸を開放し、より高度な研究者・技術者の育成を目指しています。

従って、選考の主眼を能力検定におき、出願資格を修士課程修了者のみに限定せず、研究業績等を考慮して修士課程修了者と同等と認められた大学卒業者をも対象にしています。

### 1. 出願資格

各種の研究機関又は企業等において、技術職又は研究職として2年以上勤務した経歴をもち、入学後も引き続きその勤務先に在籍のまま勉学できる条件を備えており、かつ次のいずれかの条件を満たしていること。

- (1) 修士の学位を有する者又は平成24年3月取得見込の者
- (2) 外国において大学院の修士課程と同等以上と認められる課程を修了した者
- (3) 大学卒業者で本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力と研究能力があると認められた者

ただし、薬学研究科薬学専攻については

- ① 大学における修業年限6年の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は卒業見込の者
- ② 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学又は獣医学）を修了した者
- ③ 本学研究科が大学（修業年限6年の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ **出願資格(3)及び③により出願する者は**、出願資格認定に係る審査が必要となるため、必ず各研究科に事前に問い合わせの上、「入学試験出願資格認定審査調書」、「研究業績一覧及びその概要」、「卒業証明書」及び卒業研究を行った者は「卒業論文（写）又はその概要」、返信用封筒（切手350円貼付）を、**平成24年1月7日（土）**必着で提出してください。《問い合わせ及び提出先は、表紙裏面の各問い合わせ先を参照してください。》

なお、審査の結果は、直ちに本人あてに通知します。

## 2. 募集人員，選考日程

研究科	専攻	募集人員	出願期間	選考日時	合格発表	入学手続期間
理学研究科	数学専攻	3名のうち若干名	平成24年 1月13日（金） ～ 2月10日（金）	2月28日（火） 午前10時～	3月8日（木） 午前10時	3月9日（金） ～ 3月15日（木）
	数理情報科学専攻	3名のうち若干名				
	物理学専攻	5名のうち若干名				
	応用物理専攻	3名のうち若干名				
総合化学研究科	総合化学専攻	10名のうち若干名		2月27日（月） 午前10時～		
薬学研究科	薬学専攻 （博士課程4年制）	5名のうち若干名				
	薬科学専攻	5名のうち若干名				
工学研究科	建築学専攻	3名のうち若干名		2月25日（土） 午前10時～		
	電気工学専攻	3名のうち若干名				
	経営工学専攻	3名のうち若干名				
	機械工学専攻	3名のうち若干名				
理工学研究科	数学専攻	3名のうち若干名		3月1日（木） 午前10時～		
	物理学専攻	3名のうち若干名				
	情報科学専攻	4名のうち若干名				
	応用生物科学専攻	4名のうち若干名				
	建築学専攻	3名のうち若干名				
	工業化学専攻	3名のうち若干名				
	電気工学専攻	3名のうち若干名				
	経営工学専攻	3名のうち若干名				
	機械工学専攻	3名のうち若干名				
	土木工学専攻	3名のうち若干名				
基礎工学研究科	電子応用工学専攻	6名のうち若干名	2月27日（月） 午前10時～			
	材料工学専攻	6名のうち若干名				
	生物工学専攻	6名のうち若干名				
生命科学研究科	生命科学専攻	5名のうち若干名				

◎ 国際火災科学研究科火災科学専攻博士後期課程については、詳細が決まり次第、本学ホームページに掲載します。

## 3. 選考方法

志望する専攻の専門科目と英語の筆記試験（外国人においてはさらに日本語の試験）、口述試験及び書類審査によります（理学研究科，総合化学研究科，薬学研究科においては筆記試験を免除することがあります。工学研究科，基礎工学研究科，生命科学研究科においては研究業績に応じて一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。理工学研究科においては、出願した専攻の修士課程を修了した者の筆記試験を免除することがあります。）。

## 4. 出願書類

入学志願者は、下記の出願書類等を取りそろえ、出願期間中に表紙裏面の各問い合わせ先へ直接提出するか、又は郵送（締切日消印有効）してください。

出願書類3～7による本学所定の用紙は、募集要項（PDF ファイル）にて Web 上に掲載してあります。  
 <本学 URL : <http://www.tus.ac.jp/demand/> >

	出願書類	提出該当者	摘 要
1	入 学 願 書	全 員	本学所定の用紙（A～E 票）に本人が記入し、最近3カ月以内に撮影した写真（カラー）を貼付してください。 ※入学許可時の「学生証」の写真は、入学願書貼付の写真を使用します。
2	成 績 証 明 書	全 員	学部及び修士課程（修了した場合）
3	履 歴 書	全 員	本学所定の用紙を使用してください。
4	研究業績一覧及び資料・概要	全 員	これまでに学術誌に発表した論文や解説等及び社内報や特許等の業績を示す一覧表及び資料、並びにこれらを総括した概要（2000字程度）を提出してください。（一覧表及び概要は本学所定の用紙を使用）
5	修了証明書及び修士論文等 ※薬学専攻は卒業証明書、卒業論文概要及び卒業研究発表会資料*	出願資格(1)(2)の者	修士課程修了者は、修了証明書及び修士論文（写）又はその概要（本学所定の用紙を使用し、2000字程度に要約）を提出してください。 出願資格(2)の者は、上記と同等の書類を提出してください。 *卒業研究発表会資料については薬学事務課にお問合せください。
	修了見込証明書 ※薬学専攻は卒業見込証明書	出願資格(1)見込の者	出願資格(1)見込の者は、修了見込証明書を提出してください。
6	研究（希望）計画書	全 員	本学所定の用紙（1000字程度）を使用し、志望理由を必ず含めてください。
7	そ の 他	出願資格(3)の者	「出願資格(3)」により出願する者は、入学試験出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）を提出してください。 ※ 出願資格(3)の※参照
		外国人	外国人の方は、市区町村長の交付する登録原票記載事項証明書を提出してください。

◎ 出願資格(3)の者は、「研究業績一覧及びその概要」をすでに提出済であるため、再提出の必要はありません。

◎ 授業料の減免を希望する者は12ページを確認のうえ、授業料免除申請書を提出してください。

## 5. 選 考 場 所

研究科	選 考 場 所	詳細掲示場所
理 学 研 究 科	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎1号館前
総合化学研究科	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎5号館前
工 学 研 究 科 [建築学・電気工学・ 機械工学専攻]	東京理科大学九段校舎	東京理科大学九段校舎1階玄関前
工 学 研 究 科 [経営工学専攻]	東京理科大学神楽坂校舎	東京理科大学神楽坂校舎1号館前
薬 学 研 究 科 理 工 学 研 究 科	東京理科大学野田校舎	東京理科大学野田校舎正門前
基礎工学研究科	東京理科大学野田校舎	東京理科大学野田校舎10号館前
生命科学研究科	東京理科大学野田校舎生命科学研究所	東京理科大学野田校舎正門前

◎ 詳細は各校舎、研究所に選考日当日掲示します。

## 【一般選抜・社会人特別選抜共通】

### 〔出願の方法〕

- (1) 入学検定料は 35,000 円です。
  - ① 入学検定料は銀行振込みとし、現金、為替、小切手等は一切受け付けません。
  - ② 振込用紙は入学願書と一連綴りとなっていますので、必要事項を記入し、そのまま切り離さず銀行へ持参してください。入学検定料は全国どこの銀行からでも振込めます。三菱東京UFJ銀行の本支店から振込む場合のみ手数料は不要です。
  - ③ 振込み後A・D票に取扱銀行の出納印があることを確認してください。
  - ④ C票は受験票で郵送用はがきとなっていますので、表に本人住所、氏名を明記してください。
  - ⑤ D票は領収書となりますので、各自で大切に保管しておいてください。
  - ⑥ 入学検定料納入の銀行取扱期間は出願期間と同じです。締切日後は受け付けません。
- (2) 出願書類は一括して「大学院入学願書在中」と表記した封筒に入れ、出願期間内（締切日消印有効）に、速達書留郵便で表紙裏面の各問い合わせ先に郵送するか、または直接持参してください。

### 〔出願にあたっての注意〕

志願者は、出願の前に指導を希望する教員、または教員が未定の場合には希望する専攻の幹事と必ず連絡を取り、指示を受けてください。その連絡方法等については、表紙裏面の各問い合わせ先にお問い合わせください。

### 〔入学願書記入について〕

入学願書に記載された個人情報、①入学試験実施（出願処理・試験実施）②合格発表③入学手続とこれらに付随する事項を行うために利用するものであり、それ以外の目的に使用することはありません。

- (1) 願書提出後、志望研究科・専攻の変更は認めません。
- (2) 入学願書（A票）は、正確に記入し、必要な箇所は○で囲んでください。
- (3) 一般的注意事項
  - ① 志望研究科・専攻コードは、10ページのコード表を参照し正確に記入してください。
  - ② 学籍番号欄は、本学出身者のみ最終の学籍番号を記入してください。
  - ③ 氏名欄は姓と名を分けて記入してください。
  - ④ 「ソ」・「リ」・「ン」、「シ」・「ツ」、「コ」・「ユ」、「ア」・「マ」、「ワ」・「ク」は、判断しやすいように特に注意して記入してください。
  - ⑤ 生年月日の月及び日が1ケタの場合、左の欄に0を記入してください。
  - ⑥ 電話番号は、（ ）を用いず「-」（ハイフン）を用いてください。
  - ⑦ 住所・連絡先は本学が合格通知等を郵送する場所となります。確実に連絡できる場所を記入してください。
  - ⑧ アパート、寮、下宿などの場合、アパート名、号棟、号室、〇〇方等も忘れずに記入してください。
  - ⑨ 教員名・研究分野コードは、13ページ以降の「研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表」を参照し記入してください。  
コード番号のない教員の研究分野を特に希望する場合には、表紙裏面の各問い合わせ先に問い合わせてください。
- (4) 写真貼付上の注意
  - ① 所定の大きさ（4cm×3cm）に切って全面貼付してください。

- ② 上半身、脱帽・無背景、眼鏡使用者は使用して、最近3カ月以内に撮影したものを使用してください。
- ③ 裏面に志望専攻コード、氏名を記入しておいてください。

**[志望研究科専攻コード]**

記入に際しては、十分確認のうえ願書へ転記してください。

研究科	専攻	コード
理学研究科	数学専攻	11
	物理学専攻	12
	数理情報科学専攻	14
	応用物理学専攻	15
総合化学研究科	総合化学専攻	B1
科学教育研究科	科学教育専攻	K1
薬学研究科	薬学専攻	3A
	薬科学専攻	3B
工学研究科	建築学専攻	41
	電気工学専攻	43
	経営工学専攻	44
	機械工学専攻	45

研究科	専攻	コード
理工学研究科	数学専攻	61
	物理学専攻	62
	情報科学専攻	63
	応用生物科学専攻	64
	建築学専攻	71
	工業化学専攻	72
	電気工学専攻	73
	経営工学専攻	74
	機械工学専攻	75
基礎工学研究科	電子応用工学専攻	81
	材料工学専攻	82
	生物工学専攻	83
生命科学研究科	生命科学専攻	03

**[合格発表]**

平成24年3月8日(木)午前10時

◎各校舎、研究所に掲示すると同時に、合格通知書を速達で発送します。

理学研究科 総合化学研究科 科学教育研究科	神楽坂校舎
薬学研究科	野田校舎
工学研究科	九段校舎
理工学研究科 基礎工学研究科	野田校舎
生命科学研究科	野田校舎生命科学研究所

**[入学手続]**

平成24年3月9日(金)から3月15日(木)までの間に初年度納付金(授業料は半期分, 11ページ参照)を納入(銀行振込)して行います。

- 手続期間経過後の入学手続きは、いかなる事情があっても一切認めません。
- 入学手続者には、「入学許可書」及び入学関係書類を送付します。なお、地域や曜日などによっては、納入後到着まで1週間程度かかる場合があります。

[初年度納付金（平成 24 年度）]

◎ 本表は、入学手続に納入を要する初年度納付金です。（ ）内は授業料の年額を示します。

（単位：円）

研究科	専攻	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	学生傷害 共済補償費	合計
理学研究科	数 学 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	40,500	1,400	911,900 (1,261,900)
	物 理 学 専 攻				(理論系) 81,000		952,400 (1,302,400)
					(実験系) 149,000		1,020,400 (1,370,400)
	数 理 情 報 科 学 専 攻				40,500		911,900 (1,261,900)
応 用 物 理 学 専 攻	(理論系) 81,000	952,400 (1,302,400)					
	(実験系) 149,000	1,020,400 (1,370,400)					
総合化学研究科	総 合 化 学 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	164,000	1,400	1,035,400 (1,385,400)
科学教育研究科	科 学 教 育 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	(理論系) 81,000	1,400	952,400 (1,302,400)
					(実験系) 149,000		1,020,400 (1,370,400)
薬学研究科	薬学専攻(博士課程) 薬科学専攻(博士後期課程)	280,000	350,000 (700,000)	240,000	165,000	1,400	1,036,400 (1,386,400)
工学研究科	建 築 学 専 攻 電 気 工 学 専 攻 経 営 工 学 専 攻 機 械 工 学 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	149,000	1,400	1,020,400 (1,370,400)
理工学研究科	数 学 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	81,000	1,400	952,400 (1,302,400)
	物 理 学 専 攻				(理論系) 103,000		974,400 (1,324,400)
					(実験系) 149,000		1,020,400 (1,370,400)
	情 報 科 学 専 攻 建 築 学 専 攻 電 気 工 学 専 攻 経 営 工 学 専 攻 機 械 工 学 専 攻 土 木 工 学 専 攻				149,000		1,020,400 (1,370,400)
	応 用 生 物 科 学 専 攻 工 業 化 学 専 攻				164,000		1,035,400 (1,385,400)
	基礎工学研究科				電 子 応 用 工 学 専 攻 材 料 工 学 専 攻		280,000
生 物 工 学 専 攻		164,000	1,035,400 (1,385,400)				
生命科学研究科	生 命 科 学 専 攻	280,000	350,000 (700,000)	240,000	165,000	1,400	1,036,400 (1,386,400)

◎ 2 年次以降の金額は、年度により異なることがあります。

◎ 施設設備費は、入学年次のみ納入することになります。

◎ 学校法人東京理科大学の設置する大学の卒業生又は大学院修士課程の修了者で、東京理科大学大学院博士課程・博士後期課程に進学する者は、入学金及び施設設備費を全額免除し、実験実習費を半額とします。さらに上記の者を含む博士課程・博士後期課程入学者を対象に、学業等優秀と認められた者の授業料を半額免除とする制度があります。

◎ 授業料の減免を申請する者は、12 ページの [授業料の減免について] を参照してください。

[注意事項]

(1) いったん受理した出願書類、入学検定料は返還しません。

(2) 初年度納付金の返還について

① いったん納付した入学金、授業料等は、事由のいかんにかかわらず、これを返還しません。

② ①にかかわらず、所定の用紙により平成 24 年 3 月 31 日（土）（郵送必着又は持参）までに入学辞退を申し出た場合においては、納付した入学金を除く授業料等（授業料・施設設備費・実験実習費及び学生傷害共済補償費）を返還します。（詳細は入学手続終了後に送付する「入学関係書類」を参照してください。）

### [授業料の減免について]

本学大学院においては、博士課程・博士後期課程入学者を対象に、学業等優秀と認められた者の授業料を半額免除とする制度があります。入学とともに授業料減免を受けようとする場合は、以下の手続きが必要になります。

なお、入学時に申請を行わない場合、次年度以降は以下に準じて手続きをすることになります。

- (1) 入学志願者出願書類の提出時に申請してください。ただし、他の制度により授業料減免を受ける場合は、この申請を行うことはできません。

授業料免除申請書（本人・保証人連署）…………… 所定用紙（巻末）

- (2) 申請書の所見欄の記載者は、原則として修士課程指導教員とします。（薬学専攻は卒業研究指導教員）  
ただし、社会人特別選抜による入学等、上記によりがたい場合は、当該専攻の研究科幹事又は入学後の指導教員とすることができます。
- (3) 申請書は出願書類とともに、表紙裏面の各間い合わせ先へ郵送するか、又は直接持参してください。
- (4) 審査の結果は、合格通知書とともに発送します。
- (5) 授業料減免を許可された場合は、前期・後期それぞれ所定の授業料の1/2の額を納付してください。
- (6) 授業料減免許可が得られた場合の次年度以降について、11月末までに授業料減免の要件欠格がない場合は、標準修業年限内に限り授業料減免を継続します。

ただし、休学期間を含む年度は、授業料減免を行いません。

### [抗体検査及びQFTの実施について]

薬学研究科の入学者で、麻疹、風疹、ムンプス、水痘およびB型肝炎の抗体検査、さらに結核感染の検査（QFT）を受けていない場合、2年目以降に実務薬学実習（薬局実習・病院実習）を履修することはできません。

麻疹、風疹、ムンプス、水痘およびB型肝炎については、実習の1年前に抗体検査を受けてください。抗体検査は、大学の健康診断日（4月）に実施します（自費）。日時等については後日お知らせします。

なお、健康診断日に抗体検査を受けることができない場合、各自医療機関にて自費で抗体検査を受けていただくこととなりますが、所定の検査法で実施しなければ結果が無効となりますので注意をしてください。後日、検査結果を医療機関から受け取り、すぐに薬学事務課に提出してください。

抗体検査の結果、実習施設が求める十分な抗体値に満たない場合にはワクチンの接種に関するお話が大学からあります。ワクチンを接種した場合には最低1ヶ月を経過した時点で、所定の検査法で再度抗体検査を受けていただきます。後日、検査結果を医療機関から受け取り、すぐに薬学事務課に提出してください。必要なワクチンの接種とその後の抗体検査を含めて、すべて翌年3月中旬までに終える必要がありますので、計画的に事を進めてください。

結核感染については、実習年度の前年度の3月（実習開始の約2ヶ月前）に各自医療機関にてQFTを自費で受けていただきます。後日、検査結果を医療機関から受け取り、すぐに薬学事務課に提出してください。

詳細は、入学手続き完了後、3月中に薬学事務課まで必ずお問い合わせください。

# 研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表

理学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
数 学 専 攻	代 数 学	教授 岡 睦 雄	特異点論		
		教授 眞 田 克 典	環論	A 5 1	
	解 析 学	教授 宮 島 静 雄	関数解析		
		准教授 加 藤 圭 一	偏微分方程式	A 5 2	
	幾 何 学	幾 何 学	教授 安 部 直 人	可微分多様体	A 5 3
			教授 岡 睦 雄	位相幾何学	
教授 吉 岡 朗			シンプレクティック幾何学	A 5 4	
数 理 情 報 科 学 専 攻	情 報 数 理	教授 江 川 嘉 美	離散数学	B 5 1	
		教授 佐 藤 洋 祐	計算機代数	B 5 2	
		教授 新 妻 弘	可換代数		
	統 計 数 理	統 計 数 理	教授 瀬 尾 隆	多変量解析	B 5 3
			教授 宮 岡 悦 良	応用統計	B 5 4
	計 算 数 理	計 算 数 理	教授 石 渡 恵美子	数値解析	B 5 5
教授 矢 部 博			数理計画法	B 5 6	
物 理 学 専 攻	凝 縮 系 物 理 学	教授 坂 田 英 明	極低温物性	C 5 1	
		教授 鈴 木 彰	物性理論	C 5 2	
		教授 趙 新 為	半導体物性	C 5 3	
		教授 長 嶋 泰 之	陽電子消滅・ポジトロニウムの物理	C 5 4	
		教授 橋 本 巖	格子欠陥		
		教授 目 黒 多加志	量子ビーム物理	C 5 5	
		教授 渡 辺 一 之	計算物理学	C 5 6	
		准教授 徳 永 英 司	光物性	C 5 7	
		准教授 二 国 徹 郎	低温量子物性	C 5 8	
	准教授 満 田 節 生	磁性	C 5 9		
応 用 物 理 学	応 用 物 理 学	教授 本 間 芳 和	ナノ構造体物理	C 6 0	
宇 宙 物 理 学	宇 宙 物 理 学	准教授 松 下 恭 子	X線天文学	C 6 1	

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
物理学専攻	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	凝縮系物理学	客員教授 大野隆央 (副指導教員) 教授 渡辺一之	計算物理学	CK 62
		客員教授 北澤英明 (副指導教員) 准教授 満田節生	強磁場物性	CK 63
		客員教授 都倉康弘 (副指導教員) 教授 本間芳和	半導体量子物性	CN 64
		客員教授 羽多野毅 (副指導教員) 教授 坂田英明	超伝導工学	CK 65
		客員教授 胡暁 (副指導教員) 教授 渡辺一之	計算物理	CK 66
		客員准教授 高野義彦 (副指導教員) 教授 坂田英明	超伝導物理	CK 67
		応用物理学	客員教授 相浦義弘 (副指導教員) 教授 坂田英明	固体電子物性
	客員教授 赤崎達志 (副指導教員) 教授 本間芳和		スピントロニクス	CN 69
	客員教授 飯島高志 (副指導教員) 教授 橋本巖		圧電材料科学	CS 70

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
物理学専攻	応用物理学	客員教授 石橋幸治 (副指導教員) 教授 本間芳和	ナノデバイス工学	CR 71
		客員教授 鈴木哲 (副指導教員) 教授 本間芳和	表面物理学	CN 72
		客員教授 仙場浩一 (副指導教員) 教授 坂田英明	量子情報物理	CN 73
		客員教授 日比野謙一 (副指導教員) 准教授 徳永英司	フォトニクス物理計測	CS 74
		客員教授 藤掛英夫 (副指導教員) 准教授 徳永英司	フレキシブル液晶	CH 75
		客員教授 和田智之 (副指導教員) 准教授 徳永英司	フォトニクス	CR 76
		客員准教授 深川弘彦 (副指導教員) 准教授 徳永英司	有機EL	CH 77
		地球物理学	客員教授 速水洋 (副指導教員) 教授 橋本巖	大気物理
	宇宙物理学	客員教授 玉川徹 (副指導教員) 准教授 松下恭子	X線・ $\gamma$ 線天文学	CR 79
		客員准教授 田中孝治 (副指導教員) 准教授 松下恭子	宇宙エネルギー工学	CU 80

\* コード番号 CR：独立行政法人 理化学研究所  
CK：独立行政法人 物質・材料研究機構  
CN：N T T物性科学基礎研究所  
CH：NHK放送技術研究所  
CD：財団法人 電力中央研究所（材料科学研究所）  
CE：財団法人 電力中央研究所（環境科学研究所）  
CU：独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所  
CS：独立行政法人 産業技術総合研究所

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
応 用 物 理 学 専 攻	物性物理学	教授 池畑 誠一郎	半導体物理		
			有機伝導体		
		教授 小向得 優	誘電体	F 5 1	
		教授 齋藤 智彦	固体電子物性	F 5 2	
		教授 福山 秀敏	物性理論		
	応用物理学	教授 宮川 宣明	極低温電子物性	F 5 3	
		教授 大川 和宏	光半導体・光デバイス	F 5 4	
		教授 岡村 総一郎	情報素子科学	F 5 5	
		教授 高柳 英明	低温電子物性	F 5 6	
		准教授 荒木 修	脳情報学	F 5 7	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	物性物理学	客員教授 大野 隆 央 (副指導教員)	教授 福山 秀敏	計算物理学	F K 58
教授 池畑 誠一郎		半導体量子物性	F N 60		
客員教授 都倉 康 弘 (副指導教員)				超伝導工学	F K 61
教授 宮川 宣明		計算物理	F K 62		
客員教授 羽多野 毅 (副指導教員)				超伝導物理	F K 63
教授 高柳 英明		固体電子物性	F S 64		
客員教授 胡 暁 (副指導教員)				スピントロニクス	F N 65
准教授 荒木 修					
客員准教授 高野 義彦 (副指導教員)					
教授 宮川 宣明					
応用物理学	客員教授 相浦 義弘 (副指導教員)	固体電子物性	F S 64		
	教授 齋藤 智彦				
	客員教授 赤崎 達志 (副指導教員)	スピントロニクス	F N 65		
	教授 高柳 英明				

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
応用物理学専攻	応用物理学	客員教授 飯島高志 (副指導教員)	圧電材料科学	F S 66
		教授 岡村総一郎		
		客員教授 石橋幸治 (副指導教員)	ナノデバイス工学	F R 67
		客員教授 鈴木哲 (副指導教員)	表面物理学	F N 68
		客員教授 仙場浩一 (副指導教員)	量子情報物理	F N 69
		客員教授 日比野謙一 (副指導教員)	フォトンクス物理計測	F S 70
		客員教授 藤掛英夫 (副指導教員)	フレキシブル液晶	F H 71
	客員教授 和田智之 (副指導教員)	フォトンクス	F R 72	
				教授 岡村総一郎
	客員准教授 深川弘彦 (副指導教員)	有機EL	F H 73	
				教授 岡村総一郎
	地球物理学	客員教授 速水洋 (副指導教員)	大気物理	F E 74
		准教授 荒木修		
宇宙物理学	宇宙物理学	客員教授 玉川徹 (副指導教員)	X線・ $\gamma$ 線天文学	F R 75
		教授 小向得優		
		客員准教授 田中孝治 (副指導教員)	宇宙エネルギー工学	F U 76
	教授 池畑誠一郎			

\* コード番号 F R：独立行政法人 理化学研究所  
 F K：独立行政法人 物質・材料研究機構  
 F N：N T T物性科学基礎研究所  
 F H：N H K放送技術研究所  
 F D：財団法人 電力中央研究所（材料科学研究所）  
 F E：財団法人 電力中央研究所（環境科学研究所）  
 F U：独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所  
 F S：独立行政法人 産業技術総合研究所

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。
- ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

総合化学研究科（博士後期課程）

専攻名	コース	担当教員	研究分野	コード
総合化学専攻	分子集積・分子科学コース	教授 田所 誠	超分子化学, 錯体化学, 水素結合科学	V51
		教授 築山 光一	レーザー分光学, 励起状態ダイナミクス	V52
		教授 宮村 一夫	金属錯体化学	V53
		教授 山田 康洋	無機光化学, 放射化学	V54
		准教授 由井 宏治	レーザー分光学, 溶液化学	V55
	合成・反応有機化学コース	教授 斎藤 慎一	有機金属化学, 反応有機化学	V56
		教授 齊藤 隆夫	反応有機化学, 有機合成化学	V57
		教授 佐藤 毅	合成有機化学	V58
		教授 椎名 勇	天然物化学, 有機合成化学	V59
		教授 碓合 憲三	反応有機化学, キラル化学	V60
		教授 林 雄二郎	有機合成化学, 天然物化学	V61
		准教授 杉本 裕	有機合成化学, 高分子合成化学	V62
	機能・生体材料化学コース	教授 佐々木 健夫	液晶, 高分子化学	V63
		教授 矢島 博文	生物物理化学, 計算化学	
		准教授 大塚 英典	界面・コロイド化学	V64
		准教授 下仲 基之	分子細胞生物学	V65
		准教授 鳥越 秀峰	生物物理化学, 構造生物学	V66
	エネルギー・環境化学コース	教授 荒川 裕則	触媒化学, 太陽エネルギー変換	V67
		教授 工藤 昭彦	触媒化学, 無機光化学	V68
		教授 中井 泉	物質史, 環境化学	V69
		准教授 桑野 潤	無機工業化学, 固体化学	
		准教授 駒場 慎一	電気化学, 蓄エネルギー材料	V70
	工業化学コース	教授 大竹 勝人	超臨界流体利用工学	V71
		教授 河合 武司	界面科学, 分光学	V72
准教授 近藤 行成		物理化学, コロイド化学	V73	
准教授 庄野 厚		抽出分離, 物質移動	V74	

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

科学教育研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
科学教育専攻	科学教育	教授 伊藤 稔	教師教育論・ニュー・カウンセリング	801
		教授 清水 克彦	数学教育・情報教育	802
		教授 八並 光俊	生徒指導・スクールカウンセリング	803
		教授 山本 芳人	情報教育	
		教授 小川 正賢	科学教育	804
		教授 川村 康文	物理学教育・エネルギー環境教育	805
		教授 北原 和夫	物理学・物理教育	806
		准教授 太田 尚孝	植物分子生物学	

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

薬学研究科（博士課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
薬	創薬科学	教授 東 達也	臨床分析科学	D03	
	生命薬学	教授 浅田 善久	生薬学	D07	
		教授 岡 淳一郎	薬理学	D08	
		教授 鍛冶 利幸	環境健康学	D09	
		教授 田沼 靖一	生化学・分子生物学	D12	
		教授 廣田 孝司	生物薬剤学	D15	
	医療薬学	教授 青山 隆夫	薬物治療学	D19	
		教授 谷中 昭典	臨床薬理学	D20	
		指導教員（薬学専攻） 教授 青山 隆夫 副指導教員（薬学専攻） 准教授 根岸 健一	医療実務薬学	DA01	
	（教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野）				
	学 専 攻	創薬科学	指導教員（薬学専攻） 教授 東 達也 副指導教員（薬科学専攻） 教授 牧野 公子	創薬物理化学	DA02
指導教員（薬学専攻） 教授 浅田 善久 副指導教員（薬科学専攻） 教授 青木 伸			天然物・生物有機化学	DA03	
指導教員（薬学専攻） 教授 浅田 善久 副指導教員（薬科学専攻） 准教授 内呂 拓実			創薬化学	DA04	
生命薬学		指導教員（薬学専攻） 教授 岡 淳一郎 副指導教員（薬科学専攻） 教授 早川 洋一	生物活性化学	DA05	
		指導教員（薬学専攻） 教授 鍛冶 利幸 副指導教員（薬科学専攻） 教授 宮崎 智	応用ゲノム情報科学	DA06	
		指導教員（薬学専攻） 教授 田沼 靖一 副指導教員（薬科学専攻） 教授 深井 文雄	細胞分子生物学	DA07	

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
薬学専攻	生命薬学	指導教員(薬学専攻) 教授 田沼靖一 副指導教員(薬科学専攻) 准教授 内海文彰	分子生体制御学	DA08
		指導教員(薬学専攻) 教授 廣田孝司 副指導教員(薬科学専攻) 教授 山下親正	薬物送達学	DA09
	医療薬学	指導教員(薬学専攻) 教授 谷中昭典 副指導教員(薬科学専攻) 教授 樋上賀一	分子病理学	DA10

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

薬学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
薬 科	創薬科学	教授 青木 伸	生物有機化学	D01
		教授 牧野 公子	薬品物理化学	D04
		教授 山下 親正	DDS・製剤設計学	D05
	生命薬科学	教授 早川 洋一	微生物薬品化学	D13
		教授 樋上 賀一	分子病理・代謝学	D14
		教授 深井 文雄	分子病態学	D16
		教授 宮崎 智	生命情報科学	D17
	創薬科学	指導教員（薬科学専攻） 教授 青木 伸 副指導教員（薬科学専攻） 准教授 内呂 拓実	創薬合成化学	DB01
	生命薬科学	指導教員（薬科学専攻） 教授 深井 文雄 副指導教員（薬科学専攻） 准教授 内海 文彰	分子生命薬学	DB02
	（教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野）			
学 専 攻	創薬科学	指導教員（薬科学専攻） 教授 牧野 公子 副指導教員（薬学専攻） 教授 東 達也	生体分析科学	DB03
		指導教員（薬科学専攻） 教授 牧野 公子 副指導教員（薬学専攻） 教授 廣田 孝司	薬物動態学	DB04
		指導教員（薬科学専攻） 教授 山下 親正 副指導教員（薬学専攻） 教授 青山 隆夫	臨床製剤学	DB05
		指導教員（薬科学専攻） 教授 山下 親正 副指導教員（薬学専攻） 准教授 根岸 健一	医療創剤学	DB06
	生命薬科学	指導教員（薬科学専攻） 教授 早川 洋一 副指導教員（薬学専攻） 教授 浅田 善久	天然物化学	DB07

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
薬 科 学 専 攻	生命薬科学	指導教員（薬科学専攻） 教授 樋上 賀一 副指導教員（薬学専攻） 教授 岡 淳一郎	神経・内分泌系薬理学	DB 08
		指導教員（薬科学専攻） 教授 樋上 賀一 副指導教員（薬学専攻） 教授 谷中 昭典	消化器病態生理学	DB 09
		指導教員（薬科学専攻） 教授 深井 文雄 副指導教員（薬学専攻） 教授 田沼 靖一	分子細胞生物学	DB 10
		指導教員（薬科学専攻） 教授 宮崎 智 副指導教員（薬学専攻） 教授 鍛冶 利幸	環境細胞応答学	DB 11

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
建築学専攻	建築計画学	教授 伊藤 裕久	建築史	E01
		教授 宇野 求	建築設計, 都市設計	E02
		教授 坂牛 卓	建築意匠	E03
	建築環境学	教授 倉渕 隆	建築空気環境・換気設備	E06
		准教授 長井 達夫	建築熱環境・空調設備	E07
	建築構造学	教授 栗田 哲	耐震構造, 建築構造力学	E08
		教授 河野 守	構造性能設計, 耐震および耐火構造	E09
		准教授 今本 啓一	建築材料	E10
	建築数理学	教授 佐々木 文夫	建築数理	E12
	電気工学専攻	材料・エレクトロニクス	教授 安藤 静敏	デバイスプロセス工学
教授 斉藤 茂			磁性体工学	G02
教授 佐野 雅敏			半導体光デバイス	
教授 西川 英一			薄膜工学	G04
通信・情報		教授 岩村 恵市	情報セキュリティ	G06
		教授 浜本 隆之	画像情報処理	G07
		教授 半谷 精一郎	デジタル信号処理	G08
		教授 村口 正弘	通信工学	G09
エネルギー・制御		教授 内田 直之	電力システム工学	
		教授 加藤 清敬	制御工学	G11
	教授 谷内 利明	エネルギー変換工学	G12	
経営工学専攻	人間・情報	教授 赤倉 貴子	教育工学, 法工学	H01
		教授 仁木 直人	数理情報学, 計算統計学	H02
		教授 浜田 知久馬	医薬統計学, 応用統計学	H03
		教授 山本 栄	人間工学, 認知人間工学	H04
	人間・組織	教授 山口 俊和	経済性工学, 意思決定論	H06
		教授 W.A.Spinks	経営組織論, 人材管理論	H07
		教授 渡邊 均	信頼性工学	H08
	情報・組織	教授 古川 利博	情報伝送, デジタル信号処理	H09
		教授 八嶋 弘幸	情報システム工学, 通信工学	H10
		教授 沼田 一道	オペレーションズ・リサーチ	

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
機械工学専攻	材料力学	教授 金子 堅 司	固体力学	
		教授 中曾根 祐 司	計算固体力学	J01
	流体工学	教授 山本 誠	数値流体工学	J02
		准教授 石川 仁	流体工学	J03
	機械力学及び自動制御	教授 小林 宏	知能機械学	J04
	機械設計	教授 佐々木 信也	トライボロジー	J06
		教授 吉本 成香	精密工学	J07
	機械数理	教授 陳 玳 珩	最適設計, 計算力学	

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

理工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
数 学 専 攻	構造数理	教授 伊藤浩行	代数幾何学	K01	
		准教授 八森祥隆	岩澤理論	K02	
		准教授 細尾敏男	代数幾何学	K03	
	空間数理	教授 古谷賢朗	ベキ零幾何学	K07	
		教授 田中隆一	位相幾何学		
		准教授 田中真紀子	微分幾何学	K08	
		准教授 廣瀬進	位相幾何学	K09	
	基幹解析	教授 小林隆夫	偏微分方程式論	K11	
		教授 立川篤	偏微分方程式論	K12	
		教授 山崎多恵子	偏微分方程式論	K13	
	数理解析	教授 立川篤	大域解析学・変分問題	K15	
		教授 古谷賢朗	大域解析学・関数解析学	K19	
物 理 学 専 攻	核・素粒子・宇宙物理学	教授 齋藤晃一	素粒子・原子核物理学（理論）	L01	
		教授 鈴木英之	宇宙物理学（理論）	L02	
		教授 千葉順成	高エネルギー原子核物理学（実験）	L04	
	物性物理学	教授 浜田典昭	固体電子論・バンド計算（理論）	L05	
		教授 半澤克郎	強相関電子系（理論）	L06	
		准教授 福元好志	物性基礎・計算物理（理論）	L07	
		教授 田村雅史	有機物性（実験）	L08	
		教授 元屋清一郎	磁性物理（実験）	L09	
		教授 春山修身	構造不規則系物理（実験）		
		教授 矢口宏	固体物理学（実験）	L11	
	光物理学	教授 盛永篤郎	レーザー分光学・原子光学（実験）	L13	
		教授 須田亮	非線形光学・超高速量子光学（実験）	L14	
	（連携大学院方式による客員教員及び研究分野）				
	核・素粒子・宇宙物理学	客員教授 榎本收志 （副指導教員）	教授 千葉順成	加速器科学（実験）	L15 （高）
客員教授 森田浩介 （副指導教員）					
教授 千葉順成		原子核物理学（実験）	L16 （理）		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
物理学専攻	核・素粒子・宇宙物理学	客員教授 山内正則 (副指導教員) 教授 千葉順成	素粒子物理学 (実験)	L18 (高)	
	物性物理学	客員教授 宮崎剛 (副指導教員) 教授 浜田典昭	計算物理学 (理論)	L28 (物)	
		客員教授 阿澄玲子 (副指導教員) 教授 田村雅史	機能性有機材料開発 (実験)	L20 (産)	
		客員教授 河田洋 (副指導教員) 教授 春山修身	X線回折散乱 (実験)	(高)	
		客員教授 柏谷聡 (副指導教員) 教授 矢口宏	低温電子物性 (実験)	L22 (産)	
		客員教授 白川直樹 (副指導教員) 教授 田村雅史	低温電子物性 (実験)	L23 (産)	
		客員教授 高増正 (副指導教員) 教授 矢口宏	強磁場電子物性 (実験)	L24 (物)	
		光物理学	客員教授 美濃島薫 (副指導教員) 教授 盛永篤郎	光学計測 (実験)	L25 (産)
	客員教授 榊原陽一 (副指導教員) 教授 須田亮		非線形光学・応用物理学 (実験)	L26 (産)	
	客員教授 緑川克美 (副指導教員) 教授 須田亮		超高速非線形光学 (実験)	L27 (理)	
	情報科学専攻		数理情報		量子情報理論
		教授 大矢雅則		量子コンピュータ	
				遺伝情報学	
		応用情報	教授 渡邊昇	光通信	M04
数理解析		教授 戸川美郎	非線形システム	M06	
統計数理		教授 富澤貞男	統計学	M07	
オペレーションズ・リサーチ	教授 宮沢政清		オペレーションズ・リサーチ		
			確率ネットワーク		
			待ち行列理論		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
情報科学専攻	計算機数学	教授 明石重男	計算科学	M08	
			データ圧縮	M09	
	ソフトウェア環境	教授 武田正之	プログラム言語論	M10	
			情報ネットワーク	M11	
	人工知能	教授 太原育夫	生体情報論	M20	
			人工知能	M15	
	言語処理系	准教授 滝本宗宏	コード最適化	M17	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	ソフトウェア基礎論	客員教授 橋田浩一 (副指導教員) 教授 太原育夫	自然言語処理	M19 (産)	
	応用生物科学専攻	環境情報生物学	教授 朽津和幸	環境応答情報伝達の分子機構	N01
分子病態学		教授 小祝修	先天性代謝異常症の発症機構		
生物化学		教授 新井孝夫	神経細胞における細胞骨格機能の生化学的・細胞生物学的研究		
神経科学		教授 古市貞一	脳発達の神経生物学	N04	
応用微生物学		教授 峯木茂	環境微生物学・環境保全	N05	
微生物生態学		准教授 鈴木智順	微生物の生態と系統進化	N06	
生体物質化学		教授 池北雅彦	複合糖鎖・細胞生物学	N20	
酵素学		教授 田口速男	酵素工学・生体高分子化学	N08	
生物物理学		教授 国沢隆	ゲノムの系統と進化	N10	
生物有機化学		教授 菅原二三男	生物有機化学	N11	
微生物科学専攻	微生物分子生物学	教授 鎌倉高志	微生物の情報伝達と機能分化	N12	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	生体情報化学	客員教授 今村亨 (副指導教員) 教授 池北雅彦	細胞成長因子の作用機構	N13 (産)	
	分子生化学	客員教授 反町洋之 (副指導教員) 教授 田口速男	細胞内のプロテオリシスによる細胞機能の制御機構	N14 (医)	
	分子生物学	客員教授 正井久雄 (副指導教員) 教授 小祝修	染色体 DNA 複製と細胞周期制御機構の研究	N15 (医)	
ウイルス生命科学	客員准教授 渡士幸一 (副指導教員) 教授 菅原二三男	B型及びC型肝炎ウイルス等がんウイルスの複製機構解析および治療法開発	N16 (感)		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
応用生物科学専攻	分子遺伝学	客員教授 芝崎 太 (副指導教員) 教授 池北 雅彦	遺伝病の分子病理と治療法開発	N17 (医)
	コンピテール ショナルグラ イコミックス	客員教授 福井 一彦 (副指導教員) 教授 池北 雅彦	糖鎖科学, 計算科学	N18 (産)
	食品機能生化学	客員教授 矢部 希見子 (副指導教員) 教授 新井 孝夫	微生物・植物の二次代謝機構	N19 (農)
建築学	建築計画学 都市計画学	教授 初見 学	建築計画, 建築設計	
	建築計画学	教授 岩岡 竜夫	建築計画, 建築設計	P13
	建築史学	教授 川向 正人	建築史	P03
	建築環境工学	教授 井上 隆	建築環境	P14
	建築構造学	教授 北村 春幸	建築構造, 免震・制振構造, 性能設計	P15
	建築材料学	教授 衣笠 秀行	建築構造, 都市防災, 建築材料	P16
	構造力学	教授 永野 正行	建築振動学, 地震工学	P09
建築防災安全工学	教授 菅原 進一	防火工学, 安全安心論		
(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
専攻	建築構造学	客員准教授 金澤 健司 (副指導教員) 教授 北村 春幸	地震工学, 構造モニタリング	P17 (電)
	地震工学	客員教授 大川 出 (副指導教員) 教授 永野 正行	地震工学, 地震動	P12 (建)
	建築防災安全工学	客員教授 萩原 一郎 (副指導教員) 教授 菅原 進一	避難計画	(建)
工業化学専攻	工業分析化学	教授 板垣 昌幸	電気分析学	Q01
	無機材料化学	教授 伊藤 滋	無機材料化学	Q03
		教授 井手本 康	電気化学	Q04
	有機工業化学	教授 小中原 猛雄	有機合成化学	Q07
		准教授 郡司 天博	有機合成化学	Q08
		准教授 有光 晃二	有機材料化学	Q27
		准教授 坂井 教郎	有機合成化学	Q09

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
工業化学専攻	工業物理化学	教授 阿部正彦	応用界面化学	Q11	
		准教授 酒井秀樹	応用界面化学	Q12	
		教授 湯浅真	生体模倣化学	Q24	
		准教授 山下俊	高分子化学	Q14	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	工業分析化学	客員准教授 片山英樹 (副指導教員) 教授 板垣昌幸	電気分析化学	Q15 (物)	
	無機工業化学	客員教授 秋本順二 (副指導教員) 教授 井手本 康	結晶化学	Q17 (産)	
	有機工業化学	客員教授 清水政男 (副指導教員) 教授 小中原 猛雄	有機工業化学	Q18 (産)	
		客員准教授 青山哲也 (副指導教員) 教授 湯浅真	光エネルギー変換化学	Q25 (理)	
		客員准教授 佐山和弘 (副指導教員) 准教授 郡司天博	触媒化学	Q20 (産)	
	工業物理化学	客員教授 北本大 (副指導教員) 教授 阿部正彦	応用界面化学	Q21 (産)	
		客員教授 有賀克彦 (副指導教員) 准教授 酒井秀樹	超分子化学	Q26 (物)	
		客員教授 森井尚之 (副指導教員) 教授 小中原 猛雄	蛋白化学	Q23 (産)	
	(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)				
	工業化学複合領域	指導教員(工業化学専攻) 教授 板垣昌幸 副指導教員(経営工学専攻) 教授 尾島善一	統計的処理法を利用する精密分析法の開発	QB1	
		指導教員(工業化学専攻) 教授 小中原 猛雄 副指導教員(応用生物学専攻) 教授 池北雅彦	抗腫瘍剤の合成とその作用機構の解析	QB3	

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
電 気 工 学 専 攻	通信・ネットワーク工学	教授 金子敏信	情報理論	R01
			符号理論	R02
			通信理論	R03
		准教授 樋口健一	デジタル変復調・無線通信システム	R04
	通信工学	教授 越地耕二	電波システム工学	
			電磁環境工学	
			医用生体電子工学	
		教授 前田譲治	光ファイバ伝送	R08
			非線形光学	R09
	画像情報工学	教授 伊東晋	画像通信	R10
			画像情報処理	R11
		准教授 松田一朗	マルチメディア情報処理	R12
	電力工学	教授 小越澄雄	プラズマ工学	R13
			エネルギー・環境工学	R14
		准教授 星伸一	パワーエレクトロニクス	R15
	知能制御工学	准教授 木村真一	自律制御・宇宙システム・ロボティクス	R16
	電子回路システム工学	教授 兵庫明	電子計算機	R19
			電子回路システム	R20
			電子計測システム	R21
			集積回路システム	R22
		教授 榎田洋太郎	高速集積回路	R23
	電気材料物性工学	教授 竹中正	電子セラミックス・誘電体物性	
	半導体工学	教授 古川昭雄	電子材料物性・デバイス物理	R25

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
電 気 工 学 専 攻	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	半導体工学	客員教授 奥村元 (副指導教員) 教授 古川昭雄	ワイドギャップ半導体	R27 (産)	
		客員教授 仁木栄 (副指導教員) 教授 古川昭雄	薄膜系半導体	R28 (産)	
	電力工学	客員教授 大和田野芳郎 (副指導教員) 教授 小越澄雄	高強度レーザー・レーザー加速	R29 (産)	
		客員教授 嘉藤徹 (副指導教員) 教授 小越澄雄	燃料電池・水素製造	R30 (産)	
		客員教授 齋藤直昭 (副指導教員) 教授 小越澄雄	計測工学	R31 (産)	
	通信工学	客員教授 青柳昌宏 (副指導教員) 教授 越地耕二	電子システム集積工学	R33 (産)	
	電気材料物性工学	客員教授 大橋直樹 (副指導教員) 教授 竹中正	酸化物電子材料	(物)	
	経 営 工 学 専 攻	情報システム	教授 大和田 勇人	コンピュータサイエンス	S26
				機械学習	S27
生産システム		教授 平川保博	生産システム	S28	
			物流管理	S29	
		准教授 篠田心治	作業研究	S30	
			バーチャルファクトリー	S31	
社会システム		教授 新井健	社会工学	S32	
			公共システム	S33	
		教授 森俊介	社会システム	S34	
			エネルギー環境システム	S35	
		准教授 堂脇清志	エネルギー社会システム	S36	
	環境工学		S37		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
経 営 工 学 専 攻	管理システム	教授 尾島善一	品質管理	S38	
		教授 鈴木知道	品質管理	S39	
		准教授 馮 玲	管理会計	S40	
			原価管理	S41	
	経営数理	教授 平川保博	オペレーションズマネジメント	S22	
		教授 尾島善一	数理統計学	S23	
		教授 鈴木知道	データ解析	S42	
	(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)				
	経営工学複合領域	指導教員(経営工学専攻) 教授 森 俊介 副指導教員(建築学専攻) 教授 井上 隆	民生部門における分散型エネルギーシステムに関する研究	SB1	
指導教員(経営工学専攻) 教授 森 俊介 副指導教員(土木工学専攻) 教授 東平光生		地域交通システムのあり方に関する研究	SB5		
指導教員(経営工学専攻) 教授 尾島善一 副指導教員(工業化学専攻) 教授 板垣昌幸		分析化学における統計的諸問題のモデル化と解析法	SB3		
指導教員(経営工学専攻) 教授 鈴木知道 副指導教員(情報科学専攻) 教授 富澤貞男		医療・介護における統計的手法の応用・適用に関する研究	SB4		
材料力学		教授 岡田 裕	計算力学・破壊力学	T19	
		教授 菊池正紀	計算力学・破壊力学	T02	
材料学	教授 荻原慎二	複合材料工学	T05		
機械力学	教授 溝口 博	知能機械学	T06		
機械設計学	教授 野口昭治	機械要素・トライボロジー	T20		
流体力学	教授 川口靖夫	流体機能工学	T10		
熱力学	准教授 上野一郎	界面熱流体力学	T12		
加工学	准教授 早瀬仁則	微細加工	T21		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
機械工学専攻	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	熱力学	客員教授 幡野博之 (副指導教員) 教授 川口靖夫	エネルギー・環境工学	T09 (産)	
	流体力学	客員教授 山根隆志 (副指導教員) 教授 川口靖夫	生体流体力学	(産)	
	材料学	客員教授 小笠原俊夫 (副指導教員) 教授 荻原慎二	複合材料工学	T14 (航)	
		客員教授 津田浩 (副指導教員) 教授 荻原慎二	材料信頼性工学	T22 (産)	
	機械力学	客員准教授 加賀美聡 (副指導教員) 教授 溝口博	機械情報学	T23 (産)	
		客員准教授 西田佳史 (副指導教員) 教授 溝口博	機械情報学	T18 (産)	
	土木工学専攻	土木動構造学	教授 東平光生	弾性波動工学	U01
			教授 木村吉郎	構造工学	U02
				風工学	U03
水工学		教授 西村司	水理学	U04	
			海岸工学	U05	
環境水理学		准教授 二瓶泰雄	環境水理学	U19	
			流体力学	U20	
地盤工学		准教授 塚本良道	土質動力学	U08	
			土木基礎工学	U09	
環境工学		教授 出口浩	環境工学	U10	
社会基盤学		教授 内山久雄	都市計画		
			地域計画		
コンクリート工学		准教授 加藤佳孝	コンクリート工学	U13	
			建設材料マネジメント	U14	
交通計画学		准教授 寺部慎太郎	交通システム計画	U15	
地球環境工学		教授 小島尚人	国土情報工学	U16	
	リモートセンシング		U17		

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は、研究指導を受ける学生の募集を行いません。

◎客員教員の所属研究所

独立行政法人産業技術総合研究所	(産)	独立行政法人物質・材料研究機構	(物)
高エネルギー加速器研究機構	(高)	国立感染症研究所	(感)
独立行政法人理化学研究所	(理)	独立行政法人国立がん研究センター	(が)
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	(航)	農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所	(食)
財団法人電力中央研究所	(電)	独立行政法人放射線医学総合研究所	(放)
独立行政法人建築研究所	(建)	財団法人東京都医学総合研究所	(医)

※客員教員に研究指導を希望する者は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

\*1 この分野での研究指導を希望する者は、事前に担当教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

基礎工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード		
電子応用工学専攻	電子デバイス	教授 蟹江 壽	オプトエレクトロニクス	W01		
		教授 藤代 博記	ナノ電子デバイス	W02		
		准教授 常盤 和靖	超伝導材料工学	W03		
	情報処理	教授 山本 学	情報ストレージ工学	W04		
		教授 伊丹 誠	通信工学	W05		
		教授 相川 直幸	信号処理	W06		
		准教授 原田 哲也	ヒューマンインタフェース	W07		
		准教授 佐竹 信一	シミュレーション工学	W08		
	計測・制御	教授 羽田野 甫	音響工学・超音波工学			
		准教授 柴 建次	医用生体電子工学・電磁環境工学	W09		
准教授 谷口 淳		ナノテクノロジー	W10			
(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)						
電子デバイス	客員教授 杉岡 幸次 (副指導教員)	教授 蟹江 壽	レーザープロセッシング	W11 (理)		
		客員准教授 反保 衆志 (副指導教員)			酸化物半導体	W16 (産)
	教授 蟹江 壽	超伝導工学	W12 (産)			
	客員准教授 伊豫 彰 (副指導教員)			加藤 晋 (副指導教員)	ITSにおける運転支援システム	W13 (産)
	准教授 常盤 和靖	客員教授 志波 光晴 (副指導教員)	材料の計測と評価			
	客員准教授 渡邊 誠 (副指導教員)			テラヘルツによる評価	W15 (物)	
	教授 羽田野 甫					

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
材料工学専攻	材料物性工学	教授 安藤正海	エックス線工学		
		准教授 古江広和	液晶材料工学	X01	
		准教授 田村隆治	金属材料工学	X02	
	半導体材料工学	教授 高梨良文	半導体材料工学	X03	
		准教授 飯田努	環境半導体工学	X04	
	有機材料工学	教授 松本睦良	分子集合体材料工学	X05	
		教授 菊池明彦	バイオマテリアル工学	X06	
	無機材料工学	教授 安盛敦雄	無機材料工学	X07	
		准教授 西尾圭史	セラミックス材料工学	X08	
	システム材料・複合材料工学	教授 福田博	複合材料工学		
		教授 向後保雄	機械システム材料工学	X09	
	材料プロセス工学	教授 石黒孝	ナノシステム材料創成工学	X10	
		准教授 曾我公平	フォトニック材料工学	X11	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	材料工学専攻	有機材料工学	客員教授 前田瑞夫 (副指導教員)	バイオ材料工学	X12 (理)
			教授 松本睦良		
		無機材料工学	客員准教授 瀬川浩代 (副指導教員)	非晶質材料工学	X13 (物)
			教授 安盛敦雄		
客員教授 菊地直人 (副指導教員)					
		准教授 西尾圭史	薄膜工学	X14 (産)	
		客員教授 八田博志 (副指導教員)	複合材料工学 (耐熱基複合材料)	X15 (宇)	
教授 向後保雄					
半導体材料工学		客員教授 秋本良一 (副指導教員)	超高速光半導体工学	X16 (産)	
		教授 高梨良文			
材料プロセス工学	客員教授 大久保忠勝 (副指導教員)	ナノ組織材料工学	X17 (物)		
	教授 石黒孝				
	客員准教授 吉田英弘 (副指導教員)				
	准教授 曾我公平	ナノセラミックスプロセス工学	X18 (物)		

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード	
生 物 工 学 専 攻	細胞工学	教授 田代文夫	分子細胞生物学	Y01	
		教授 松野健治	細胞遺伝学・発生遺伝学	Y02	
	免疫工学	教授 千葉 丈	免疫学・抗体工学・機能プロテオミクス		
	発生・再生工学	教授 友岡康弘	発生学・発生工学	Y04	
		教授 辻 孝	幹細胞生物学・細胞機能制御	Y05	
	植物生物工学	教授 島田浩章	植物分子生物学・分子育種	Y07	
	ゲノム工学	教授 村上康文	ゲノム工学・ゲノム生物学	Y08	
	生体高分子工学	教授 山登一郎	蛋白質工学	Y10	
		教授 三浦成敏	生体物性学	Y11	
	生体物質化学	准教授 堀戸重臣	糖化学	Y12	
		准教授 田村浩二	生体機能物質化学	Y13	
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)				
	腫瘍分子生物学	客員教授 北林一生 (副指導教員)	教授 田代文夫	腫瘍分子生物学	Y15 (癌)
		客員教授 吉原利一 (副指導教員)			
	環境工学	教授 島田浩章	環境植物科学・植物栄養学	Y16 (電)	

担当教員及び研究分野には若干の変更があります。

② コード番号のない教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

◎客員教員の所属研究機関

独立行政法人産業技術総合研究所 (産)	独立行政法人物質・材料研究機構 (物)
独立行政法人理化学研究所 (理)	厚生労働省国立感染症研究所 (感)
独立行政法人宇宙航空研究開発機構 (宇)	独立行政法人国立がん研究センター (癌)
財団法人電力中央研究所 (電)	

※客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

生命科学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担当教員	研究分野	コード
生命科学専攻	分子生物学	教授 北村 大介	分子生物学, 発生工学	301
	免疫生物学	教授 安部 良	免疫生物学	304
	生命情報科学	教授 中村 岳史	神経科学	307
	分子病態学	教授 久保 允人	免疫学・アレルギー学	309
	時間生物学	教授 後飯塚 僚	時間生物学	311
	免疫実験動物学	教授 岩倉 洋一郎	免疫実験動物学	306

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。  
 ② コード番号のない教員は、研究指導を受ける学生の募集を行いません。



【社会人特別選抜】

※
受験 番号

研究業績一覧

氏名 \_\_\_\_\_

論文

No.1

学術論文名称・発表年月日	発表学会または発表雑誌等の名称	論文の ページ数	First Author	共著者 (人)	レフェリーの 有・無	摘 要
				(人)	レフェリーの 有・無	
				(人)	レフェリーの 有・無	
				(人)	レフェリーの 有・無	
				(人)	レフェリーの 有・無	

著書

著書名・発行の年月日	発行所等の名称	著書のページ数	共著者数・その他
		頁中 頁	(共著者数 人)
		頁中 頁	(共著者数 人)
		頁中 頁	(共著者数 人)

東京理科大学大学院（博士課程・博士後期課程）

(注) 1. 年代順に記載してください。また、学術論文等は、別刷又は写を添付してください。

【社会人特別選抜】

受験 番号	※
----------	---

研究業績一覧

氏名 \_\_\_\_\_

一般講演・研究報告 No.2

発表のテーマ	年月日	発表場所	主催者	発表時間	備考

学会活動

学会名	期間	学会会員数	学会役員等名	備考

東京理科大学大学院（博士課程・博士後期課程）

(注) 1. 年代順に記載してください。また、学術論文等は、別刷又は写を添付してください。

【社会人特別選抜】

受 験 番 号	※
------------------	---

研究業績一覧

氏名 \_\_\_\_\_

受賞歴（企業内ものは除く）

No.3

名 称	受賞年月日	受賞テーマ	主催機関	備 考

特許等

名 称	出願年月	概 要	備 考

東京理科大学大学院（博士課程・博士後期課程）

(注) 1. 年代順に記載してください。また、学術論文等は、別刷又は写を添付してください。

【社会人特別選抜】

# 研究業績概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

【社会人特別選抜】

## 研究業績概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

--	--	--	--	--	--	--	--

# 修士論文概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

# 修士論文概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

# 卒業論文概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

# 卒業論文概要

受験 番号	※
----------	---

No. \_\_\_\_\_

志望 専攻		第一志望 研究分野		第二志望 研究分野		氏 名	
----------	--	--------------	--	--------------	--	--------	--

# 研究（希望）計画書

受験 番号	※
----------	---

志望専攻 \_\_\_\_\_ 専攻

氏 名 \_\_\_\_\_

# 研究（希望）計画書

受験 番号	※
----------	---

志望専攻 \_\_\_\_\_ 専攻

氏 名 \_\_\_\_\_



# 東京理科大学大学院博士後期課程授業料免除申請書

平成 年 月 日

東京理科大学長殿

研究科		専攻入学
フリガナ		
氏名	㊦	
フリガナ		
保証人	㊦	

東京理科大学大学院博士後期課程における、授業料の半額を免除していただきたいので、ご許可くださるようお願いいたします。

## 学歴

年	月	大学	学部	学科	卒業
年	月	大学院	研究科	専攻	修士課程修了（見込）
学籍番号（ ）					

## 研究歴

年	月
年	月

## 修士論文名

\_\_\_\_\_

## 本人に関する所見（研究及び人物について）

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

指導教員（職・氏名）

㊦

\* 研究歴は、修士課程入学後、研究に携わったもののうち、代表的なものを記入してください。  
\* 指導教員は、原則として修士課程の指導教員です。

# 東京理科大学大学院博士課程授業料免除申請書

平成 年 月 日

東京理科大学長殿

研究科		専攻入学
フリガナ		
氏名	㊦	
フリガナ		
保証人	㊦	

東京理科大学大学院博士課程における、授業料の半額を免除していただきたいので、ご許可くださるようお願いいたします。

学歴

年 月 大学 学部 学科 卒業(見込)  
学籍番号 ( )

研究歴

年 月  
年 月

卒業論文名

\_\_\_\_\_

本人に関する所見（研究及び人物について）

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

指導教員（職・氏名） ㊦

\* 研究歴は、研究に携わったもののうち、代表的なものを記入してください。  
\* 指導教員は、原則として卒業研究の指導教員です。